

徳島県南部における
2級水系流域治水プロジェクト
(素案)

福井川水系・鵠川水系・椿川水系流域治水プロジェクト 【位置図】（素案）

～ 安全・安心で地域の活力を守る流域治水対策 ～

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取組を実施していくことで、福井川において年超過確率1／50の規模の洪水※を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。

●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

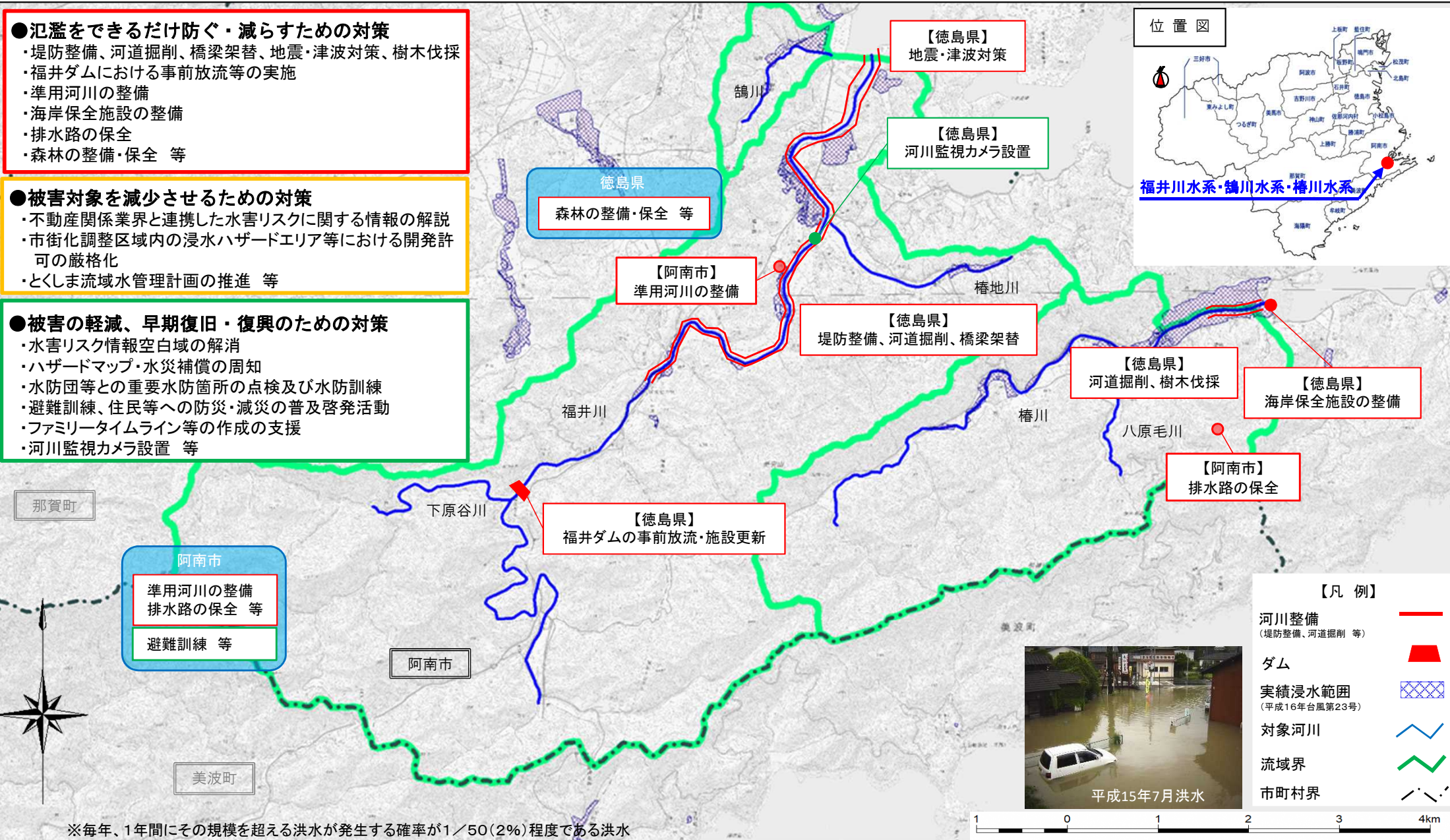
- ・堤防整備、河道掘削、橋梁架替、地震・津波対策、樹木伐採
- ・福井ダムにおける事前放流等の実施
- ・準用河川の整備
- ・海岸保全施設の整備
- ・排水路の保全
- ・森林の整備・保全 等

●被害対象を減少させるための対策

- ・不動産関係業界と連携した水害リスクに関する情報の解説
- ・市街化調整区域内の浸水ハザードエリア等における開発許可の厳格化
- ・とくしま流域水管理計画の推進 等

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・水害リスク情報空白域の解消
- ・ハザードマップ・水災補償の周知
- ・水防団等との重要水防箇所の点検及び水防訓練
- ・避難訓練、住民等への防災・減災の普及啓発活動
- ・ファミリータイムライン等の作成の支援
- ・河川監視カメラ設置 等



※毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1／50(2%)程度である洪水

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

「電子地形図25000(国土地理院)に実績浸水範囲を追記して作成」

日和佐川水系・奥潟川水系流域治水プロジェクト 【位置図】 (素案)

～ 安全・安心で地域の活力を守る流域治水対策 ～

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取組を実施していくことで、日和佐川において年超過確率1/50の規模の洪水※を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。

●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

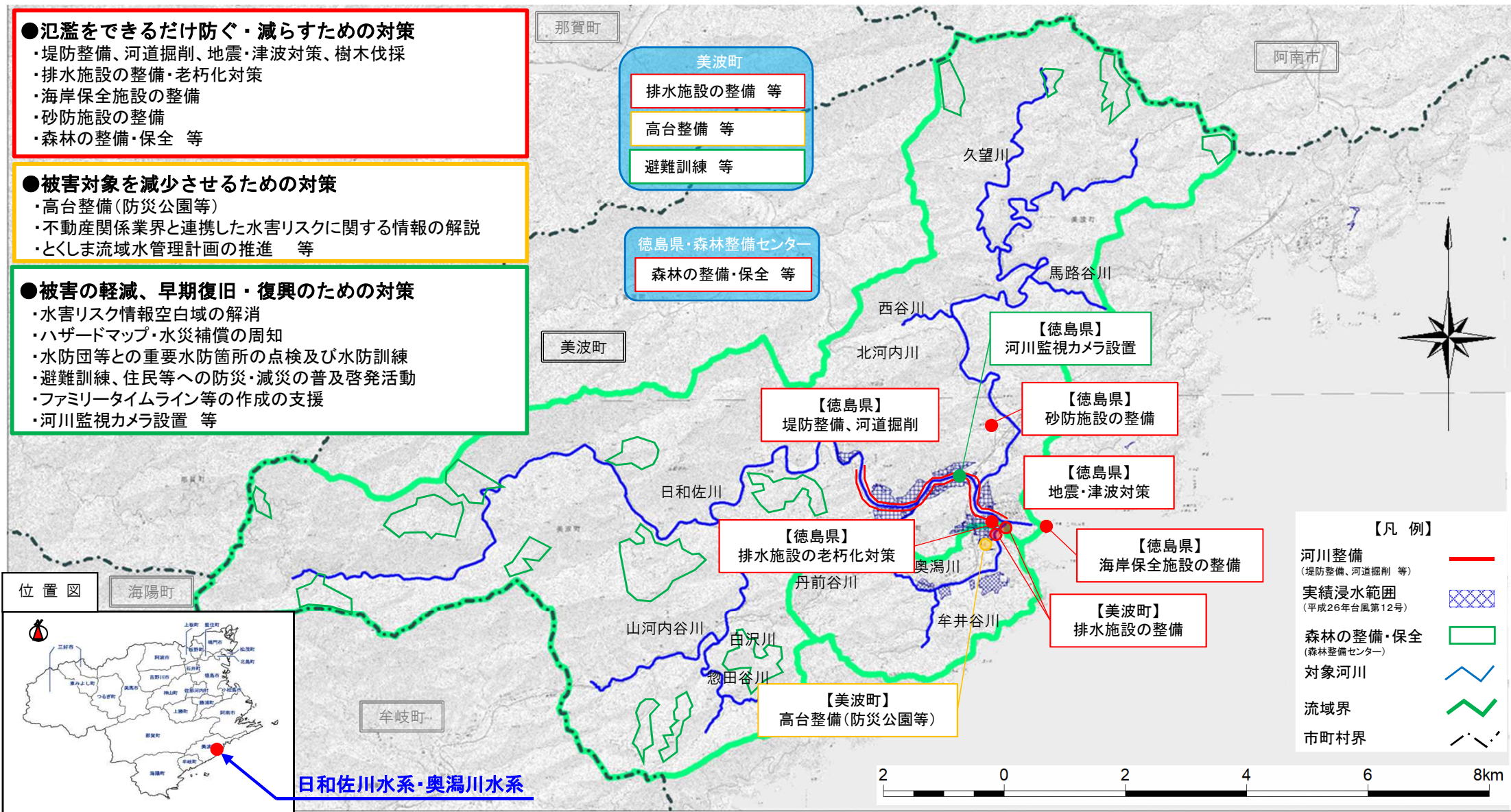
- ・堤防整備、河道掘削、地震・津波対策、樹木伐採
- ・排水施設の整備・老朽化対策
- ・海岸保全施設の整備
- ・砂防施設の整備
- ・森林の整備・保全 等

●被害対象を減少させるための対策

- ・高台整備(防災公園等)
- ・不動産関係業界と連携した水害リスクに関する情報の解説
- ・とくしま流域水管理計画の推進 等

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・水害リスク情報空白域の解消
- ・ハザードマップ・水災補償の周知
- ・水防団等との重要水防箇所の点検及び水防訓練
- ・避難訓練、住民等への防災・減災の普及啓発活動
- ・ファミリータイムライン等の作成の支援
- ・河川監視カメラ設置 等



※毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)程度である洪水

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

「電子地形図25000(国土地理院)に実績浸水範囲を追記して作成」

牟岐川水系・瀬戸川水系・東谷川水系流域治水プロジェクト 【位置図】（素案）

～ 安全・安心で地域の活力を守る流域治水対策 ～

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取組を実施していくことで、牟岐川において年超過確率1／50の規模の洪水※を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。

●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河道掘削、樹木伐採
- ・排水施設の老朽化対策
- ・海岸保全施設の整備
- ・森林の整備・保全 等

●被害対象を減少させるための対策

- ・不動産関係業界と連携した水害リスクに関する情報の解説
- ・とくしま流域水管理計画の推進 等

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・水害リスク情報空白域の解消
- ・ハザードマップ・水災補償の周知
- ・避難訓練、住民等への防災・減災の普及啓発活動
- ・ファミリータイムライン等の作成の支援 等

位置図



牟岐川水系・瀬戸川水系
東谷川水系

【凡 例】

- 河川整備
(堤防整備、河道掘削 等)
- 森林の整備・保全
(森林整備センター)
- 対象河川
- 流域界
- 市町村界

1 0 1 2 3 4km

※毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1／50(2%)程度である洪水
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

「電子地形図25000(国土地理院)に実績浸水範囲を追記して作成」

海部川水系・江川水系流域治水プロジェクト 【位置図】（素案）

～ 安全・安心で地域の活力を守る流域治水対策 ～

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取組を実施していくことで、海部川において年超過確率1／50の規模の洪水※を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。

